



下山小だより

身延町立下山小学校
Tel 0556-62-5107
Fax 0556-62-5388

下山小の合い言葉 あいさつ いのち うんどう えがお おもいやり

1学期 ご協力ありがとうございました。

72日間の1学期も明日で終了いたします。保護者の皆様には、1学期の間、本校の教育活動にご協力をいただきありがとうございました。新型コロナウイルス感染対策を徹底しながら、できるだけ子どもたちの成長にとって有効な学習活動を行うようにして参りました。マスク、消毒、距離をとる等、子どもたち自身も声を掛け合い気をつけてきました。どの学年も、様々な学習活動や体験を通して、心も体も大きく成長したと思います。明日、あゆみを持ち帰りますが、夏休みに入る前に、ご家族で4月からのお子様の成長について話す機会をもっていただけたらと思います。夏休み中も、まだまだ感染症に気をつけなければならない状況ですが、計画を立て、有意義な休みにしてほしいと思います。夏休み明けには、子どもたちの元気な声が出山小に戻ってくることを楽しみにしています。

「私の学校はここにある」プロジェクト特別授業

正門の植え込みに経緯度標を設置していただきました。それに伴い、5・6年生を対象に7月16日に特別授業を行いました。山梨県測量設計業協会のみなさんにお越しいただき、下山小学校の位置や測量について学習しました。画像をみながら測量について学習した後、伊能忠敬氏の計測方法を実践するべく、5mを歩測で図りました。5mぴったりが3人。おいしい子も多かったです。伊能氏の苦勞を知るとともに、計測について興味をもったようです。その後、校庭でドローンを見学しました。100mまで高く飛ぶと大きな歓声があがりました。代表の子が実際に操縦させてもらった後、ドローンを使って記念撮影を行いました。測量の仕事を手近に感じる事ができた1時間でした。



着衣泳授業 7月12日

6年生が着衣泳の授業を行いました。講師は、見守り隊の石川久さんです。石川さんのご指導のもと、長袖長ズボンの体育着を着て、運動靴や長靴を履いてプールに入ります。服の重みや抵抗を感じながらも、浮き身の取り方を教えていただき、みんな浮くことができました。ペットボトルの有効性も感じる事ができました。万が一水に落ちたとき、慌てず助けが来るまで浮いていることが大切であることを学びました。



4年水源、配水池、浄化センター見学

4年生が水の学習で、水源、配水池、浄化センターの見学に行きました。学校の近くにある下山第1水源を見学した後、水源から水が送られる配水池にバスで行きました。家に水がくる仕組みや消毒の方法等を学びました。その後、浄化センターに行き、下水の処理の流れを見学しました。役場の職員の方々も丁寧に説明してくださり、実際に見学することで、理解が深まりました。



ゲーム集会

7月15日(木)の6校時に児童会主催のゲーム集会が開かれました。キックゲーム、紙飛行機飛ばし、的当て、しりとり等の4つのゲームを児童会役員が運営し、縦割りリーダーの6年生を中心に縦割り班ごとに回ります。ゲーム場所に入る前のアルコール消毒、マスク、距離をとる等の感染防止対策をしながら、上級生の指示のもと、ルールを守って行いました。上級生は優しく声をかけ、下級生はきちんと話を聞いて楽しく活動することができました。6年生のリーダーとしてのがんばりを見て、大変嬉しく思いました。終わりの会では、多くの子が感想発表をしてくれました。その感想の中で、たくさんの児童が児童会役員への感謝の言葉を話していました。感謝の心が育っていて素晴らしいと感じました。



オリパラ学習

7月15日の朝の活動の時間に、7月23日から開催される東京オリンピック・パラリンピックについて学習しました。体育主任の渡邊先生から、オリンピック・パラリンピックの意義や概要についてスライドを使って話がありました。スポーツの価値を理解すると共に、スポーツを通じた共生社会について考えることができました。



子どもたちが、東京オリンピック・パラリンピックの観戦を通して、多様性の尊重や多様な人々が共に生きる社会の実現に目を向けてほしいと思っています。共生社会実現には、思いやりの心が必要です。自分のまわりに気を配って、さまざまな困りごとや痛みを感じることでできる力をつけてほしいと思っています。

文責 校長 新田 修